

スマートシティウィーク Smart City Week 2011

10月下旬、パシフィコ横浜で開催された日経BP社主催の国際会議「Smart City week 2011」。国内の多くの企業や自治体、15か国のスマートシティのリーダーなど世界中から関係者が集まり、最新の現状や認識を議論する会議の2日目、次世代を担う子どもの代表として京橋築地小学校の小津真志保さんが登壇し、約1,000人収容のメインホールにおいて、日本語・英語・中国語の同時通訳付きでスピーチを行いました。

子ども環境サミット 2011 からさらに研究を重ね、「シティは人が集まり暮らすところだから、どんなにエコなまちを作っても、そこに暮らすことが楽しく快適でなくては意味がない。どんなまちを作るのかという目的や方針は、実際にそこに暮らす私たち一人ひとりが意見を出し合って決めていくべき。」と大人顔負けのメッセージを発信した小津さん。最後に「いつかは技術者としてスマートシティに参加し、世の中の役に立てるようになりたい。」と自分の夢を語りました。

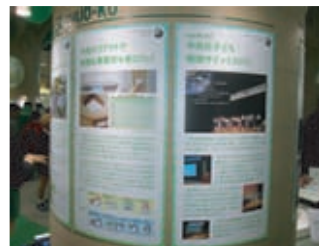


大勢の前で堂々とスピーチ



日本最大級の環境展示会 エコプロダクツ 2011

12月15日(木)～17日(土)、東京ビッグサイトで(社)産業環境管理協会、日本経済新聞社の共催で「エコプロダクツ 2011」が行われました。これは、エネルギー需給の問題から温暖化対策等の環境問題解決に役立つさまざまな環境技術や、エコな商品等を紹介する展示会です。自治体のエコ活動紹介コーナーもあり、中央区では「子ども環境サミット 2011」のようすなどをパネルで紹介しました。16日(金)には銀座中学校 1年と佃中学校 1、2年の生徒も総合学習の時間で会場を訪れ、自治体や企業、大学等が実践する最先端のエコ事業について勉強しました。



子どもとためす環境まつり

11月26日(土)、第8回「子どもとためす環境まつり」が京橋築地小学校・京橋朝海幼稚園で開催されました。この催しは、中央区環境保全ネットワークの方々から「ためす(自分でやってみて気づく)」をメインテーマに、多くの企業・団体等のご協力のもと毎年実施している「環境に関する体験学習の場」です。会場には、「植林体験をしてみよう」「和紙の魅力」「銀座のみつばちとはちみつ」「風と太陽の発電所」「風呂敷で包もう」「圧電素子を使った「光るうちわ」」「さかなのアラも活かせば資源」など34

もの環境を考えるコーナーがありました。まちのおじさんやおばさんが、町内の子どもたちにいろいろなことを教え体験させてくれる場にも似たこのイベント、子どもたちは楽しく学びながら、環境問題を足元から考える一日になったことでしょう。



ミニクリスマスツリーづくり

私たちのまち中央区から“未来の地球を守る運動”を発信します！！

平成23年7月9日(土)開催の「中央区子ども環境サミット 2011」で、区立小学校児童代表から発表された「環境」をテーマとした研究成果については、各界から注目され、大きな反響がありました。そのいくつかをご紹介します。(研究内容については「かがやき」NO.124をご覧ください)

I Love the earth 日本橋地域の子どもの「環境」取り組み展

10月12日(水)～18日(火)、日本橋高島屋で「I Love the earth 日本橋地域の子どもの『環境』取り組み展」が行われ、城東小学校、常盤小学校、日本橋小学校、有馬小学校、久松小学校、阪本小学校の研究成果がパネル展示で紹介されました。

15日(土)には6校の代表児童が大勢の観客の前で再度発表を行いました。「取材をしに行った企業の室内がとても暗くて驚きました。使用していない部屋の電気は消しましょう」「緑のカーテンが育つと本当に涼しいと感じます」「最近、蜜蜂が飛んでくるようになりました。ビオトープの植物をもっと増やしたい」…。子どもたちは普段感じていることや、観客一人ひとりに環境について考える大切さなどを訴えました。

また、会場では、区が行っている電気自動車への取り組みや、太陽光発電システムや屋上緑化などマンション管理組合への助成等についてパネルで紹介したほか、東京都檜原村の「中央区の森」の間伐材を使用した小物や間伐ザウルスも展示。環境クイズや間伐材のペン立て作りの体験コーナーもあり、大いに盛り上がりしました。

会場入口では、
間伐ザウルスがお出迎え



発表しているようす



ペン立て作り

環境カレンダーに 掲載されました

区は、毎年環境作品コンクールの優秀作品による作品集として「環境カレンダー」を作成しています。平成24年のカレンダーには、「子ども環境サミット 2011」で、各小学校代表児童が全員で宣言を読み上げているようすや、採択された「中央区小学生環境宣言」が掲載されました。

問合せ先

環境土木部水とみどりの課
☎ (3546) 9595



子育て中のみなさんを応援します！ ～家庭教育学習会のお知らせ～

中央区地域家庭教育推進協議会では、地域全体で子育て活動を支援するために、学校・幼稚園PTAや子育てサークル等と共催し、子育てに関する講演や体験講座などの家庭教育学習会を行っています。

学習会の情報は本誌のほか、「区のおしらせ中央」や学校等を通じて配布する「家庭教育学習会のお知らせ」にも掲載します。

子育て中の方をはじめ、地域での子育てに関心のある方の参加を広くお待ちしています。

申込・問合せ先 中央区地域家庭教育推進協議会(事務局 文化・生涯学習課内) ☎(3546) 5526

日 時	会場・対象・定員	テ ー マ・講 師	費 用	共催団体
2月4日(土) 午後1時 ～3時30分	日本橋社会教育会館 講習室 乳幼児～小学校低学年までの お子さんと保護者 ※申込不要・入退場自由 直接会場へお越しください。	「親子で来てね！子育てリフレッシュ」 お父さん、お母さんに“ほっ”と出来る 場を、子どもたちにはイキイキと遊べる 場を用意しています。子育て仲間がふら っと立ち寄れる遊び場です。	無 料	子育てリーダー CHUO
2月4日(土) 午後2時 ～4時	福祉センター 第一会議室 保護者・テーマに関心のある方 ※申込不要 直接会場へお越しください。	「知的障害者の高齢期を考える - 本人の高齢化・親の高齢化 -」 講師 鈴木薫 (北区立若葉福祉園施設長)	無 料	銀座中学校心障 学級父母の会
2月11日(土) 午前11時 ～正午	月島第三小学校 親子 募集 20 組(締切り2月3日) ※1/11～先着順	「親子で聴く弦楽四重奏」 講師 谷口いづみ (ヴァイオリン講師)	無 料	親子で聴く弦楽 四重奏コンサート 実行委員会
2月11日(土) 午後2時 ～3時	レインボーハウス明石 0歳児からのお子さんと保護者 募集 10 組(締切り2月3日) ※1/11～先着順	「親子で聴く弦楽四重奏」 レインボーハウス明石の入所者と 保護者、近隣の方々へお届けします。 講師 谷口いづみ(ヴァイオリン講師)	無 料	レインボー 明石弦楽四重奏 コンサート 実行委員会
2月18日(土) 午前10時 ～11時30分	月島社会教育会館 講習室 保護者等 募集 30 名(締切り2月10日) ※1/11～先着順、2歳6か月 以上の未就学児を託児(申込制)	「子育て家庭の防災対策 - 力強い味方は？」 講師 石井住枝 (防災コンサルタント)	無 料	中央区民生・ 児童委員協議会
2月22日(水) 午前10時35分 ～12時10分	日本橋小学校 主に小学生の保護者 募集 30 名(締切り2月8日) ※1/11～先着順	「体幹トレーニングとバレエの動きで 姿勢を改善しよう」 講師 小澤康 (すくすくトレーニングトレーナー)	無 料	日本橋小学校 PTA

「平成23年度優良PTA文部科学大臣表彰」を 日本橋中学校が受賞

平成23年11月22日(火)、ホテルニューオータニで、日本橋中学校PTAが全国から推薦された優良PTA135団体の1団体として「文部科学大臣表彰」を受賞しました。

日本橋中学校PTAでは、「全員参加のPTA」を合言葉に教育方針や家庭教育などについて先生との相互理解に努めるほか、生徒・先生・保護者による「三者協議会」を開催することなどにより、相互連携と信頼関係を築いています。また、生徒に「生活と学習のサブノート」を配布し、家庭や学校生活のようすなどを伝え合うことで、生活改善や学習意欲の向上を図るほか、講座等における講師選定などもPTAが主体的に行うなど学校をサポートしています。このほか、PTAブログを活用し積極的な情報発信にも努めています。

このように各方面でPTAが学校や地域の「かけ橋」となっていることが高く評価され、今回の受賞となりました。

御母衣PTA会長は、「この度の受賞は、教職員・保護者・地域の方々のご理解とご協力の賜物です。教職員・保護者の協働による子どもの健全育成がとても重要であり、地域と学校の関わりに関心を寄せ、PTAとして積極的に参画していくことが大切だと考えています。今回の受賞を励みとし、教育活動を全力で支援することで日本橋中学校が掲げる“凜として確かな学びで大きく伸びる日本橋 心通わせ夢かなう学校”の実現を目指します。」と感謝と喜びを語っておられました。



左から
松木前々会長、喜多前会長、田部井校長、御母衣会長、岩佐副会長

第3回中学生「東京駅伝」大会

「ザ・中央区チーム」熱走！準備完了

東京都内の中学生(2年生)を対象に、スポーツの振興および生徒の競技力等の向上を図るため、男女別に区市町村の代表チームが競い合う駅伝大会が開催されます。

総監督の晴海中学校 ^{とまりぜん} 渡真利善校長先生のもと、区立4中学校の代表選手とスタッフが一つになり、一本の襷を心を込めて繋ぎますので、応援よろしくお願いします。

【日程】

平成24年3月20日(火・祝)

女子スタート：午前10時、男子スタート：午後1時

【会場】

味の素スタジアム・都立武蔵野の森公園特設周回コース(京王線 飛田給駅)

【競技形式】

区市町村対抗駅伝競走

(総合距離 男子：42,195km、女子：30km)

候補選手名(男女：21名)

男子選手	
氏 名	学校名
小室 翼	銀座中
関山 裕	
山我 彰仁	
草田 奏人	
石崎 滯	
友野 克哉	
前田 克彦	
小濱 勇人	
寺園 和真	佃 中
高橋 寛大	
岡田 尚也	
松橋 泰平	
河野 純太	晴海中
二宮 理樹	
鎮目 将大	日本橋中
村井 良輔	
井川 宏幸	
宮城 了大	
山崎 海里	
丸山 夏基	
安川 直貴	

女子選手	
氏 名	学校名
田渡 千尋	銀座中
浦島 萌	
高橋 桃子	
遠藤 祐里	
安永 実希	
松尾 菜里	佃 中
鈴木まひろ	
高緑 志保	
島本 日菜	晴海中
青木 瑞絵	
今野はる香	日本橋中
石澤茉里香	
神谷 咲	
小瀬ちひろ	
金須 雅美	
下里明日香	
長野 共笑	
信田 彩	
高久知佐子	
渡辺 百香	
久嶋 優花	

城東小学校



月島幼稚園



平成23年11月12日(土) 城東小学校において、開校50周年記念式典が行われました。式典後、児童たちによる歌やブラスバンドが披露されたり、公開授業では多くの来賓の方々子どもたちの懸命に取り組む姿に見入っていました。

11月19日(土)には、月島幼稚園80周年記念式典が行われ、幼稚園児たちによる音楽や歌に合わせたお遊戯や保護者も参加しての合唱が披露されました。

城東小学校開校・
昭和幼稚園開園50周年記念式典
月島幼稚園開園80周年記念式典

ながしま ひさこ
教育委員長 永嶋久子さん

教師とは、無垢な子どもに 「ひと」としての土台を築いていく 崇高で価値のある職業です。

■ 教育委員長としての抱負をお聞かせください。

次代を担う子どもたちは、我が国のみならず世界にとっても大切な宝です。災害や犯罪被害から子どもたちを守り、安全で安心して過ごせる良好な教育環境をつくることは、行政として最も重要なことであると認識しています。

また、先生方が一人ひとりの子どもとしっかりと向き合える時間を増やしたいと思います。教職を選んだからには子どもと対峙する現場でこそ、その志が成就するのではないのでしょうか。教師とは、無垢な子どもに「ひと」としての土台を築いていく崇高で価値のある職業です。今年度からスタートしたメンタティーチャー制度をはじめ、研修の機会などでモチベーションアップを図り、各先生の資質と能力を伸ばして個性豊かな授業を行えるように、微力ながらサポートしたいと考えています。

■ 前期と比較して教育環境の変化はありますか。

平成18年は、いじめの問題が全国的に顕著化していました。教育委員会でも「いじめに関する呼びかけ」の表明など、いじめのない学校づくりを推進してきましたが、現在は収束に向かっていと感じます。

特に、東日本大震災以降は「かけがえのない命の尊さ」や「他人を思いやる心の大切さ」を誰もが実感したことでしょう。家族や地域の絆が深まり、日常生活の中であたりまえと見過ごされていたものにも、感謝と敬意を払うようになりました。

また、節電対策では「もったいない」という精神も芽生えましたね。今の子どもたちが成長したあかつきには、これらの経験が財産として残るだろうと期待しています。



<プロフィール>
2005年12月1日から教育委員就任 2 期目。2011年10月1日より教育委員長に就任 委員長は2回目。
1959 年、資生堂福岡販売㈱入社後、62 年同社初の海外派遣美容部員となり、27 年間で 34 カ国を回る。90 年取締役。97 年から資生堂美容技術専門学校校長を務め、2010 年 3 月退任。

■ 学校行事で印象的な取組などを教えてください。

教育委員として行政の側にたってみると、実に多くの行事があることに気づかされました。区内の子どもたちが一同に集う「子どもフェスティバル」や「区民スポーツの日」も大変に盛況でした。特に素晴らしいと感じるのは、お金をかけるのではなく、「時間」と「知恵」を惜しまずに、行事を支える保護者や地域住民の熱心さです。学校・家庭・地域が相互に連携・協力し、三位一体で子どもたちを温かくはぐくんでいるところは、特に中央区の誇れる点ではないかと感じています。

また、幼い頃から文化やスポーツなどの多くの課外活動を体験することは、社会性を身につけ豊かな人間性を育成するためにも必要なことだと思います。

■ 「教育の中央区」として取り組むべき点がありますか。

9 月末の教員特別研修会や11月の教育委員視察で、メンタティーチャーの公開授業を聴講しました。その中でも特に印象的だったのは、国語の授業で、先生が言葉の裏に隠れた「気づき」を子どもたちから引き出していたことです。感性が貧弱な場合には「気づき」は訪れません。しかし、子どもたちの感性をあぶりだし「気づき」を導いているようすをみて、先生の素晴らしいスキルにすっかり魅了されました。

私は常日頃「国際性をはぐくむ教育」の第一歩は、単に外国語を学ぶことだけではなく、まず日本語をしっかりと学び、日本語で思考する力を身につけ、それを理解し行動出来ることだと思っています。その点からも、感性を培う国語教育の重要性を再認識いたしました。

物事が大きく変わるときに、もっとも重要なのは政治力や権力ではなく「教育」の力です。教育こそが、国の在り方や方向性を創る原点となり得るのです。「教育の中央区」を標榜している本区の関係者は、誠心誠意を持ってこれに取り組むべきだと考えています。

教育委員の主な活動状況

- ・第9 回定例会および研修会（平成 23 年 9 月 7 日）
- ・中央区教員特別研修会（平成 23 年 9 月 10 日）
- ・宮城県石巻市立雄勝中学校との交流会（平成 23 年 9 月 20 日）
- ・中学校連合陸上（平成 23 年 9 月 28 日）
- ・区民スポーツの日（平成 23 年 10 月 10 日祝）
- ・子どもフェスティバル（平成 23 年 10 月 16 日）
- ・第 10 回定例会および研修会（平成 23 年 10 月 18 日）
- ・豊海小学校研究発表会（平成 23 年 10 月 28 日）
- ・教育委員会管外視察（平成 23 年 11 月 1 日・2 日）
- ・各種功労者表彰式（平成 23 年 11 月 3 日祝）
- ・第 11 回定例会および研修会（平成 23 年 11 月 9 日）
- ・京橋築地小学校研究発表会（平成 23 年 11 月 11 日）
- ・城東小学校・昭和幼稚園周年行事（50 周年）（平成 23 年 11 月 12 日）
- ・月島幼稚園周年行事（80 周年）（平成 23 年 11 月 19 日）
- ・第 7 回持ち廻りによる教育委員会（平成 23 年 11 月 21 日）
- ・佃島小学校研究発表会（平成 23 年 11 月 25 日）
- ・第 12 回定例会および研修会（平成 23 年 12 月 8 日）
- ・教育委員と学校評議員との意見交換会（平成 23 年 12 月 20 日）*日本橋中学校
- ・新成人のつどい（平成 24 年 1 月 9 日祝）
- ・第 1 回定例会および研修会（平成 24 年 1 月 11 日）

見て、聞いて、感じる…

第 5 回まちかど教育委員会開催

平成 23 年 12 月 20 日（火）、教育委員と学校評議員との意見交換会（まちかど教育委員会）を開催しました。今回は日本橋中学校が会場です。田部井校長先生から、規範意識や基本的生活習慣、将来展望などのアンケート結果に基づく生徒の現状と課題や、それに対しての学校の取組などについて、パワーポイントで報告がありました。

引き続いての意見交換会では、参加された各委員の方々から「先ほど各教室を回り、普段生徒がどのような態度で授業に臨んでいるのかを見ましたが、ほとんどの生徒が集中して聴いていました。」「3 年の古文の授業では先生が、子どもたちが『おっ』と思うような質問や呼びかけをしていて、いいなと思いました。生徒の心を刺激するような質問や投げかけは大切ですね。」との感想のほか、PTA からは「生徒指導は学校がするものなので、校長先生の方針を理解し、それを遂行しやすいように PTA が動くという意識でやっています。」「子ども同士のコミュニケーションも大切ですが、親同士のコミュニケーションも大切。教育環境が変わっていく中で、共

通する価値観を先輩保護者が後輩保護者に教えてあげ、学校に協力していきたい。」など、PTA と学校とのしっかりとした協働体制についての話がありました。

教育委員からは「部活が活発な印象があります。学校の魅力の一つに部活があると思うが、先生が大変なことはなんですか。」「学校で東日本大震災について話すような機会はありますか。」「公立学校は独自のスタイルをつくるのが難しい。これだけ日本橋中のスタイルができているのは校長先生のリーダーシップによるものだと思う。」「学力の向上ということで、3 年生全員が英語・漢字・数学検定を受けていますが、このような検定は目に見える成果として、生徒のモチベーションにもつながると思っていますので、ぜひ続けてほしい」などの質問や意見等が出されました。



教育委員、 柏学園の除染状況を視察する

1月11日（水）、教育委員は幼稚園長会会長 西田鏡子先生、小学校長会会長 小島敏光先生、中学校長会会長 太田達郎先生と PTA 連合会役員 3 名らとともに中央区立柏学園を視察しました。

本区の放射能対策と柏学園の状況やこれからの除染対応等について、区および教育委員会事務局から説明を受けた後、実際に園内を巡り現況を確認しました。



問合せ先 庶務課庶務係
☎（3546）5503

小学校・幼稚園の 改築だより④

仮校舎での学校生活

現在改築中の中央小学校は近接する明正小学校を利用し学校生活を送っています。授業は別々ですが、休み時間には一緒に遊ぶようすも見られます。また、昨年のセカンドスクールでは両校の 4 年生が一緒に過ごすなど、今まで以上に両校の絆が強くなっています。今年の 7 月には新校舎が完成し、今度は明正小学校の改築に伴い同校が中央小学校に移りますので、この交流がどのように深化していくのか楽しみです。

中央幼稚園と明石小学校・幼稚園はそれぞれ仮設のプレハブ校（園）舎での生活です。子どもたちや保護者の方々には何かとご迷惑をおかけしておりますが、限られたスペースを工夫するとともに、餅つき大会など地域の方々にもご参加いただきながら各種行事を行っています。

新校舎の竣工まであと約半年ですが、その後も明石小学校・幼稚園の外溝工事やプレハブ解体工事が続きます。今後とも子どもたちの安全を第一に工事を進めてまいりますので、皆さまのご理解・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

問合せ先 副参事 ☎（3546）5523
庶務課学校施設整備主査 ☎（3546）5520



10月

講談授業

日本の伝統芸能の一つ「講談」。演者は高座におかれたしゃびだい（しゃびだい）と呼ばれる小さな机の前に座り、張り扇でリズムカルに拍子を取り、歴史物などを巧みに語る。

10月8日（土）常盤小学校では、学校公開日に講師神田蘭さんを講師に招き、子どもたちが講談を体験した。「寛政力士伝」の横綱と小さな力士が相撲を取るシーンをイメージして、自分で作った張り扇で机を叩きながら物語を読み聞かす。最初は恥ずかしがり小さな声だった子どもたちだが、神田さんの「か（か）噛んでも折れない心、引っ張らない心が大切」という言葉に、最後はとても大きな声で、抑揚をつけながら発表していた。

自分の感じていることなどを「自分らしく」皆に伝える面白さを学べた貴重な体験。常盤っ子、エンターティナーだね。

常盤小学校



イメージして表現してみよう！！



大きな声を出して台本を読みみよう！



10月

歌は心と歴史をつなぐ

10月15日（土）、明正小学校体育館で伊東市少年少女合唱団コンサートが開催され、全児童と多くの保護者が参加した。合唱団が歌った「ほらね」は、夏休みに福島県広野町にある小学校でも披露されており、心に染み入るその歌詞に涙ぐむ人も。

明正小の子どもたちは「気球ののってどこまでも」で歌のお礼。また、「出会い」を合同演奏するなど、会場全体が一つになった。

最後に、明正小の代表児童が、59年の歴史がある校歌の由来を説明した。普段何気なく歌っている校歌・・・しかし、明正の風景を折り込み、明正小の発展を願った校歌に込められた想いを知ること、さらに母校への愛着が沸くことだろう。

明正小学校



伊東市少年少女合唱団の合唱



校歌の由来について説明



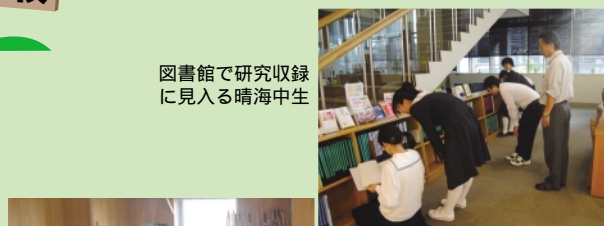
10月

高校見聞

10月7日（金）、晴海中学校の隣りにある晴海総合高等学校に、晴海中学生徒が高校見学を行った。今まで体育大会等の行事で交流したことはあっても、3年生全員が高校に行って校舎見学等を実施するのははじめてという。晴海総合高等学校の副校長先生から学校案内の説明後、高校生が作成した紹介ビデオを視聴したり、文化活動実習室や部活動のようすを見て回った。

3年生にとっては、自分の将来像をイメージし、そのためにはどうすればいいのかを逆算して自分の進路を選ぶととてもいい機会になったのではないだろうか。

晴海中学校



図書館で研究収録に見入る晴海中生



静中動有り、弓道に釘づけ

かがやき探検隊がゆく

中央区のよいところ！見ところ！知っところ！

探検レポート No.2

区立学校のさまざまな教育活動などを紹介するコーナーです。

各校では、専門家や地域の方々などをゲストティーチャーとして招く特色のある学習が数多く行われていて、そこでは「教育の中央区」ならではの学びの姿を見ることができます。

今回も、教育広報誌「かがやき」探検隊が現場で見た“いきいきと学ぶ子どもたちのようす”などをお届けします。



8月・9月

4 区立中学校、スポーツ交流

中学校連合体育大会

60回を超える歴史のある中学校連合体育大会。今年度は8月30日（火）に日本橋浜町の総合スポーツセンターで水泳競技大会、9月28日（水）には江戸川区陸上競技場で陸上競技大会が行われ、4中学校の代表選手が全力で競技に臨んだ。水泳大会はリレーのほか、個人種目が50mから200mの自由形・平泳ぎなど。陸上競技大会では100mから1500m走やリレーのほか、走幅跳、走高跳と種目も多彩である。

いずれの競技も、スタートしてからまたたく間に終わってしまうスポーツ。だからこそ、その一瞬に見入ってしまう。

各学校の応援にも熱が入り、特にリレーでは、学校の団結力をさらに高めることができたのではないだろうか。



盛り上がるリレー



より高く遠くへジャンプ！！

男子100m



9月

文化に触れる学芸会

佃島小学校

9月29日（金）、佃島小学校体育館に足を踏み入れた探検隊員は、思わず表情がゆるんだ。なんと、会場はそれぞれの役に応じた手作り衣装を着ている子どもたちでいっぱい。

1年生の「おへそをとられたかみなり」では、かみなり学校の給食が佃島名物の「佃煮」であったり、5年生の「オズの魔法使い」では客席を含む会場全体を舞台とした演出にするなど学年ごとに工夫がされていた。

特に目を引いたのは、3年生の「ざ・かぶき」。「おむすびころりん」や「三年峠」を伝統芸能である歌舞伎風にアレンジした演目。実際に歌舞伎の先生に振り付けなど習ったという。

中央区は江戸歌舞伎発祥の地。歌舞伎を取り入れるところがまさに中央区ならではの。ヨッ！平成の江戸っ子！！



「三年峠」のようす



「ざ・かぶき」袴を着た役者がごあいさつ